あなたの学びのタネ

【大学の学びで必要な、特定の領域・事象に対する強い好奇心と探究心】を重視します。

キーワードは「学びのタネ」

高校生の皆さんが持っている好奇心と探究心を「学びのタネ」と名付けました。

日々の学習の中で、「面白いな、もっと深く学んでみたいな」と、教科の内容の豊かさに心動かされたことはありませんか。「本当にそうだろうか、もっと違う考えがあるんじゃないか」と、違和感や疑問を感じたことはありませんか。身近に困ったことがあって、「どうすれば解決できるのだろうか」と、課題を解決したいと思ったことはありませんか。

感動、違和感、疑問、課題意識、貢献意識・・・、これらはぜんぶ「学びのタネ」です。

教科の授業や総合的な学習（探究）の時間、あるいは部活動の中で感動したこと、あるいは疑問に思ったことをきっかけとして学びを深めようとしたこと、解決したい課題の解決策を考え提言し、周囲の協力を得ながら動き出してみたこと、「学びのタネ」から何かをやってみたこと、本気で探究したり、夢中になって取り組んだことが、大学の学びにつながるのです。

「学びのタネ」は、具体的な資格や、すでに達成された成果に限るものではありません。今はまだ、皆さんの心の中にある志向とか興味といった目に見えないもの、ささやかなものなのかもしれません。しかし、「学びのタネ」を育てていくことで、自分の能力や活躍できるフィールドはどんどん深く明確になります。やがて、自分に必要な学びを自分でデザインできるようになり、人生を切り拓く力が蓄えられてくるのです。

そんな皆さんの成長をサポートしたいとの願いが「へるん入試」に込められています。あなたの「学びのタネ」を島根大学で育ててみませんか。